

科目 コード	72110	授業 科目	生命倫理 (Bioethics)			担当 教員	○峰岸 まや子 渡久山 朝裕 (兼担) 浜崎 盛康 (非常勤)	
開講年次	別科 前期	単位数	1単位	科目 分類	専門科目・関連科目	授業 形態	講義	
選択必修	必修	時間数	15時間					
授業概要	妊娠や出産、生殖医療の進歩に関連した生命倫理を学習する。							
到達目標	1. 母子保健医療に関連のある生命倫理上の問題について説明できる。 2. 生殖補助医療について自己の考えを述べることができる。							
回数	授業内容及び計画					担当者名	授業形態	
第1回	生命倫理概論 ・生命倫理とは ・今日の倫理的課題と助産師の役割					峰岸	講義	
第2・3回	心理学からみた生命倫理					渡久山	講義	
第4～7回	生殖補助医療と生命倫理 1) AIDと精子バンク 2) 減数手術 3) 代理母 4) 出生前診断と選択的人工妊娠中絶 5) 「宗教上の理由」による治療拒否 6) 遺伝・相続の倫理問題					浜崎	講義	
第8回	まとめ ・各自のテーマにそってグループ討議					峰岸	講義・ 演習	
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小林亜津子：看護のための生命倫理 改訂版、ナカニシヤ出版</li> <li>・我部山キヨ子、武谷雄二編集：助産学講座1、医学書院</li> <li>・加藤尚美、林陽子、平山イソラ 編集：基礎助産学 第1巻 助産学概論、日本助産師会出版</li> </ul>							
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加藤尚美監修：助産業務指針 第1版、日本助産師会出版</li> <li>・吉武久美子：産科医療と生命倫理、昭和堂</li> <li>・窪田昭男、齋藤滋、和田和子編著：周産期医療と生命倫理入門、メディカ出版</li> <li>・共同通信社社会部編：わが子よ 出生前診断、生殖医療、生みの親・育ての親、現代書館 他随時提示</li> </ul>							
成績評価 の方法	筆記試験、課題レポート等 正当な理由として認められない遅刻、欠席は減点とします。							
備考	特に、テキストの小林亜津子 著：看護のための生命倫理 改訂版、ナカニシヤ出版を読み、自分の意見を述べられるようにして下さい。							

科目 コード	72120	授業 科目	健康教育論演習 (Seminar of Health Education)			担当 教員	○大城 すぎの 峰岸 まや子 中原 芳子 嘉手納 一彦 (非常勤)	
開講年次	別科 前期	単位数	1単位	科目 分類	専門科目・関連科目	授業 形態	演習	
選択必修	選 択	時間数	30時間					
授業概要	妊娠期の健康増進及び産褥期の保健や育児に関する指導が効果的に実践できるための理論的基礎を学び、さらに指導案・教材作成をしプレゼンテーションを行う。							
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育・指導・相談活動の基礎理論と基礎技術について説明できる。</li> <li>2. 母子に必要な保健指導の指導案及び教材の作成ができる。</li> <li>3. 作成した指導案・教材を利用し、プレゼンテーションができる。</li> </ol>							
回 数	授 業 内 容 及 び 計 画					担当 者名	授業 形態	
第1・2回 第3回 第4・5回	教育・指導・相談活動の基礎理論と基礎技術 ・教育、指導、相談活動とは ・学習指導案、指導計画の作成方法 ・効果的な教材の作成方法					峰岸 大城 嘉手納	講義 講義 講義・ 演習	
第6~10回	教育・指導・相談活動の実際 ・指導内容の抽出 ・パンフレットの作成 ・集団指導の指導案および教材の作成					大城 峰岸 中原	演習	
第11回	健康教育の実際Ⅰ：学内デモンストレーション					大城 峰岸 中原	演習	
第12~15回	健康教育の実際Ⅱ：学内プレゼンテーション					〃	〃	
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我部山キヨ子、武谷雄二 編集：助産学講座5、医学書院</li> <li>・鈴木由美：新人看護師、助産師学生、看護師学生のための マタニティサイクルの実践保健指導 妊娠期、丸善プラネット</li> </ul>							
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定非営利活動法人 日本健康教育士養成機構 編著：新しい健康教育 理論と事例から学ぶ健康増進への道、保健同人社</li> <li>・戸田律子：参加型マタニティクラスBOOK、医学書院</li> <li>・佐藤みつ子、宇佐美千恵子、青木康子：看護教育における授業設計 第4版、医学書院</li> <li>・鈴木由美：新人看護師、助産師学生、看護師学生のための マタニティサイクルの実践保健指導 産褥期、丸善プラネット</li> </ul> <p style="text-align: right;">他随時提示</p>							
成績評価 の方法	筆記試験 学習の成果物（教材、指導案）、プレゼンテーション、学習態度（積極性、成果物の提出状況）等 正当な理由として認められない遅刻、欠席は減点とします。							
備 考	作成した指導案及び教材は、助産実習で使用します。 学内プレゼンテーション：7月上旬							

科目 コード	72130	授業 科目	保健情報学演習 (Seminar of Health Informatics)			担当 教員	○金城 芳秀 (兼担) 渡久山 朝裕 (兼担)	
開講年次	別科 前期	単位数	1単位	科目 分類	専門科目・関連科目	授業 形態	演習	
選択必修	選 択	時間数	30時間					
授業概要	保健・医療・看護で生産される情報の種類及びPC活用による情報へのアクセス法を学習する。							
到達目標	1. PC を活用し文献検索ができる。 2. 必要な文献の入手ができる。							
回数	授 業 内 容 及 び 計 画					担当者名	授業形態	
第1回	情報資源 (図書館, ジャーナル, EBN/EBM データベース)					金城	演習	
第2回	和文文献の文献検索① (Google Scholar, JDream, 医学中央雑誌)					〃	〃	
第3回	英文文献の文献検索② (CINAHL, PubMed)					〃	〃	
第4回	演習課題 1					〃	〃	
第5回	論文の作成ツール MS Wordの使い方					渡久山	演習	
第6回	図表の作成ツール MS Excelの使い方					〃	〃	
第7回	論文作成に必要な文書編集機能の使い方①					〃	〃	
第8回	論文作成に必要な文書編集機能の使い方②					〃	〃	
第9回	論文作成に必要な図表作成機能の使い方					〃	〃	
第10回	プレゼンテーションツール MS PowerPointの使い方					〃	〃	
第11回	演習課題 2					〃	〃	
第12回	統計解析ツール① Web					金城	演習	
第13回	統計解析ツール② Excel					〃	〃	
第14回	統計解析ツール③ SPSS					〃	〃	
第15回	演習課題 3					〃	〃	
テキスト	・中山和弘 他：看護情報学 系統看護学講座 別巻 医学書院 2012年							
参考文献	・早川和生：看護研究の進め方 論文の書き方 (第2版) JJNスペシャル N.94 医学書院							
成績評価 の方法	評価は演習への参画、課題、レポートによって総合的に行う。							
備 考	「助産研究」における文献検索、論文作成、プレゼンテーションに関する内容である。							